

学校だより 浅海



2025
3

松山市立浅海小学校
2025.3.3

笑顔輝く22名の浅海っ子とともに過ごした1年

校長 宮内 幸泰

今年度、浅海小学校は「笑顔輝かせ、ともに伸びゆく浅海っ子」の学校の教育目標の下、浅海のコミュニティを生かした学校支援体制の充実を図り、「浅海愛」あふれる児童の育成に努めてきましたが、令和6年度のゴールを無事迎えようとしています。ひとえに地域の皆様や保護者の皆様の温かいご支援、ご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

2月24日（月）に愛媛県武道館で、「えひめ子どもスポーツIT スタジアム」の表彰式が行われました。その表彰式に、1、2年生が、「スローアンドキャッチラリー2年生の部」で、愛媛県第1位となり表彰をされました。また、わかばも「スローアンドキャッチラリー特別支援学級の部」で愛媛県第10位となり校内で表彰をしました。賞状や盾を受け取った1、2年児童もわかばの児童もとても喜んでいました。私は、地道に努力することは大人でも大変難しいと思いますが、2学期から友達と協力をして練習を続け、こつこつ努力できたことが大変すばらしいことだと思います。そして、この経験を今後の家庭、学校生活に生かしてもらいたいと思います。



2月27日（木）には全校お別れ遠足が行われました。午前中は、浅海地区の史跡をなかよし班（縦割り班）でスタンプラリーをしながら巡りました。今まで訪れたことがない場所や史跡の由来を学習することで、浅海を愛する心がさらに育ちました。上級生が下級生の歩くスピードや体調を気にしながら、地域を巡っている様子はとても微笑ましかったです。また、地域の方が通りがかった児童たちにみかんをプレゼントしてくれました。突然のサプライズに児童たちは大喜びでした。本当に浅海っ子は地域の方に大切にされていると改めて思いました。午後からは、5、6年生が計画・準備をしてくれた全校遊びを行いました。高学年児童がみんなを楽しませるために、自分の役割をしっかりと果たす姿に1年間の成長を感じました。全校お別れ遠足は、みんなの優しい心に包まれ、22名の笑顔が輝く1日になりました。

令和6年度の大きな行事も6年生を送る会、卒業式と修業式を残すだけとなりました。6年生2名にとって浅海小学校からの旅立ちが素晴らしいものになるよう、また、1年生から5年生が希望を胸に進級できるよう、日々の教育活動を充実させ大切にしていきます。

今年度最後の学校便りとなります。浅海小学校の教育方針をご理解いただき、学校行事や諸活動にご支援とご協力をいただいた皆様、教職員一同心より感謝申し上げます。

来年度から「まつやま型コミュニティ・スクール」が始まります。地域と連携・協働できる体制を整え、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」へ教職員一同力を合わせて頑張ります。皆様と一緒に新たな第1歩を踏み出せたらと考えていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

2月18日は、今年度最後の参観日でした。子どもたちは、日頃の学習の成果を見てもらおうと、発表を頑張りました。また、授業後の教養講座では、6年生がおうちの人と一緒に卒業式でつけるコサージュを作りました。



教養講座



わかば



1・2年生



3・4年生



5・6年生

学校生活 行事あれこれ



学習アシスタント



ALT・外国語アシスタント



図書館支援員



ICT支援員

↑完全複式学級の中、学習アシスタントや支援員を活用しながら、一人一人を大切にしたいきめ細かな授業を行い、学力の向上を図っています。

↓紹介することができなかった学校生活や行事のいくつかを写真とともに紹介します。



交通安全教室



篠笛作り



すいか収穫



鍵盤楽器コンサート



連合音楽会練習



市総体(陸上)



出前教室(自動車)



保育園との交流



給食感謝週間



校内なわとび大会



名石山記念植樹



浅海スタンプラリー